



株式会社 ハイマックス

株価
1,410円
2022.8.31終値
優待品換算金額
1,000円
通期
1株当たり配当金
42.0円
2023.3(予)

配当利回り
3.0%
2023.3(予)

割当基準日
3月末日

市場
東証プライム

NET-IR

株主優待 割当基準日3月末日

社会貢献型QUOカード

1,000円分 —— (100株以上)
2,000円分 —— (200株以上)
3,000円分 —— (600株以上)
4,000円分 —— (1,000株以上)

※公益社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」への寄付付き

DATA (2022年3月末日現在)

- 設立: 1976年5月
- 資本金: 689百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 12,412千株
- 従業員数: 890人

お問い合わせ先
〒220-6216
神奈川県横浜市西区
みなとみらい2-3-5
クイーンズタワー C棟
株ハイマックス
TEL.045-201-6655 (代表)
<https://www.himacs.jp/>

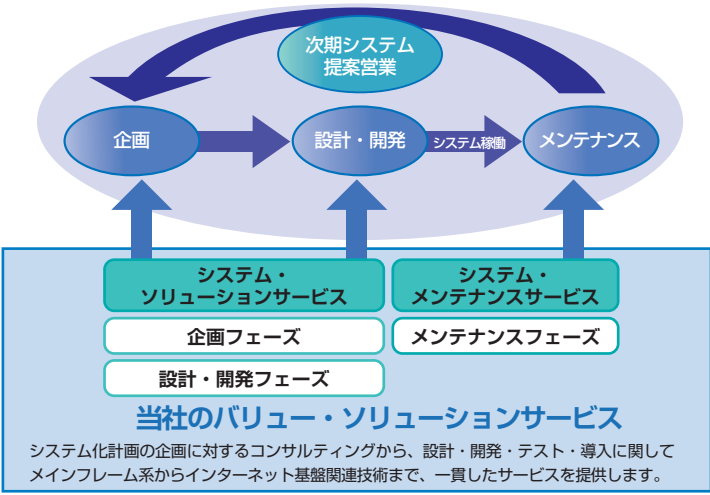
システム・ライフサイクルの各領域にわたり高付加価値ソリューションを提供

ハイマックスは1976年の創業以来「公明正大」「自主独立」の精神に則った運営に努め、企業向けの基幹システム開発を中心に事業を展開しています。

当社は、これまで蓄積した重点業種（銀行・証券・保険・クレジット・公共・流通）の業務ノウハウと優れた技術力でシステム構築の全領域（企画、設計・開発から稼働後のメンテナンス）に対しサービスを提供。また、その内容はアプリケーション開発からシステム基盤、業務自動化まで広範囲にわたります。その結果、20年以上継続取引している顧客企業は、売上高の7割以上を占めています。

ハイマックスの事業・サービス領域

当社がターゲットとする基幹システムは、システム化計画の企画・立案から始まり、開発フェーズに移り、稼働後のメンテナンスへと進展いたします。そして、メンテナンスを継続していく過程で次期システムの企画が立ち上がるというライフサイクルになっています。



投資家の皆さまへ

代表取締役社長
なかじま つよし
中島 太

当社が属する情報サービス産業は、社会・経済を支える必要不可欠なインフラを構築する業界です。主な顧客は、競争力の強化や将来の成長のために新しいデジタル技術を活用し、戦略的に新たな付加価値を生み出していき、いわゆるデジタルトランスフォーメーション（DX）に積極的に投資している企業です。現在、当社はさらなる「人材育成」や「新技術の研究開発」への重点投資を継続し、既存の受託開発事業の拡大に加え、DX案件の受注拡大を目指しています。私たちは、絶え間ない自己革新を通じて、お客さまのビジネスの成功に貢献する“Your best partner.”であり続けます。

業績（連結）

決算期	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3(予)
売上高(百万円)	14,834	15,342	15,431	16,681	17,750
経常利益(百万円)	993	1,017	1,369	1,719	1,770
1株当たり利益(円)	73.6	71.2	94.8	104.6	104.4
1株当たり配当金(円)	50.0	50.0	25.0	40.0 記	42.0

(分) 2020年10月1日、1:2
※1株当たり利益は、2020年10月1日の株式分割が2019年3月期の期首に行われたものと仮定し算定
※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を採用。同期以降の業績は当基準等適用後の数値
※2023年3月期の予想値は、2022年7月29日の公表値